

# 都市と木の共生をめざして

大阪市立大学理学部附属植物園から

木の教室第7回

## 森と鳥の関係を知ろう!

—手作り巣箱は、どんなふうに使われた?—

講師: 谷垣 岳人さん(龍谷大学) 協力: きさいち植物園ボランティア

日時: 2011年5月21日(土) 10:00~12:30

雨天(スライドと谷垣先生のお話)

持ち物: あれば双眼鏡 ※歩きやすい靴でお越し下さい

参加費: 無料(入園料350円は必要、中学生以下無料)

集合: 大阪市立大学理学部附属植物園・研究棟前

問い合わせ: 植物園事務室 tel:072-891-2059

園内では  
50種以上の  
鳥を確認

主催: 「都市と森の共生をめざす」研究会  
共催: 大阪市立大学理学部附属植物園

去年 植物園の森の中に

手作りの巣箱 20個取り付けました

なんと 13個が使われていました!!

どんな場所に付けた巣箱が使われたのか?

どんな鳥が使ってくれたのか?

その巣箱は また使われるのか?

園内を歩き 巣箱の観察をします

植物園の中では 鳥をはじめ

いろんな生き物が暮らしています

本イベントは日本生命財団の環境問題研究助成ならびに  
日本学術振興会の科学研究費補助金により実施